

■近藤勇 浪人。幕府の機動隊(新撰組)隊長として名をあげたが、官軍に敗れ、斬刑となった。

こんどういさみ

高島砲術・・・1834＝ 武蔵国多摩郡石原村の農業宮川久次の三男に生まれる。

大塩平八郎乱1837＝ 3歳：

順天堂始・・・1843＝ 9歳：

阿部正弘首座1845＝11歳：

\_\_天然理心流近藤周助の試衛館で剣法を学び、

北斎没・・・1849＝15歳：\_その養子となり、牛込市ヶ谷の甲良屋敷に住む。

万次郎帰国・1852＝18歳：

ペリー来航・1853＝19歳：

桜田門外変・1860＝26歳：\_養家の娘と結婚して、天然理心流の宗家を継ぐとともに、近藤勇と名乗る。

遣欧使節・・・1861＝27歳：

8月18日政変 1863＝29歳：\*將軍徳川家茂の上洛にあたり幕府が募った浪士隊に同門の土方歳三、沖田総司、永倉新八らと加わった。上洛した浪士隊は洛外壬生村に屯集した。清川八郎らが尊攘派と結んだので幕府から江戸へ帰還を命ぜられた後も京都に残り、京都守護職支配下に属して新撰組を結成。しだいに力をのばして隊長となり、尊攘派の取締りと弾圧にあたる。

禁門の変・・・1864＝30歳：\*池田屋事件で名をあげ、  
\_\_洛中洛外の治安維持につとめて、幕臣にもなる。

明治維新・・・1868＝34歳：\*鳥羽・伏見の戦で幕軍敗退後、江戸へ帰り、佐幕軍甲陽鎮撫隊を組織して官軍と甲斐勝沼で戦うが敗走。官軍に勇であることを見破られ、板橋庚申塚の刑場で斬られ、首は京都三条河原に梟された。